

ベルモント・フォーラム (CRA Food Security and Land Use Change)
「Sustainable Management of Agro-Ecological Resources for Tribal Societies 2
(SMARTS2)」 課題終了報告書

1. 研究課題：「Sustainable Management of Agro-Ecological Resources for Tribal Societies 2 (SMARTS2)」
2. 研究期間：平成 26 年 4 月～平成 28 年 3 月
3. 主な参加研究者名：

日本側チーム

	氏名	所属	役職
研究代表者	増田忠義	近畿大学 農学部	准教授
研究者	長田俊樹	総合地球環境学研究所 研究部	名誉教授
研究者	大石卓史	近畿大学 農学部	専任講師
研究者	遠藤仁	総合地球環境学研究所 研究部	研究員
研究者	永松加代子	近畿大学 農学部	研究補佐
研究者			
研究期間中の全参加研究者数		5名	

相手側チーム

	氏名	所属	役職
研究代表者	Catherine Chan-Halbrecht	ハワイ大学 資源環境管理学科	教授・学科長
研究者	Brent Sipes	ハワイ大学 植物環境保全学科	教授
研究者	Travis Idol	ハワイ大学 資源環境管理学科	准教授
研究者	Pravat Kumar Roul	オリッサ農工大学 地域研究技術移転局	副局長
研究者	Wim Van der Putten	ワゲニンゲン大学 植物学科	教授
研究者	Steven Gray	マサチューセッツ大学 環境学部	助教授
研究者	Satyanarayan Dash	オリッサ農工大学 果樹園芸学科	准教授
研究者	Sarbanarayan Mishra	オリッサ農工大学	農家調査部長
研究者	Naba Kishor Mishra	VARRAT (Voluntary Association for Rural Reconstruction & Appropriate Technology)	プロジェクト担当課長
研究期間中の全参加研究者数		9名	

4. 研究の目的

本研究は、インド・オディシヤ州北部山岳地域の少数民族社会を対象とし、脆弱な自然・社会・栽培条件において生態系を保全しつつ伝統知・地域特性を活かした農業生産性を向上させる仕組みづくり、コミュニティ参加型啓発活動の活性化を目的とした。

また4か国（日本、インド、米国、オランダ）から多様な専門分野の研究者交流、ならびにプロジェクト対象地域における多様な利害関係者交流（農民、農村リーダー、NGO、大学、行政など）を通じたコミュニティ活動の活性化も目的とした。

5. 研究・交流の成果

5-1 研究の成果

研究の成果として、第一に、伝統知あるいは地元農民の声を取り入れたCAPS（生態保全農業生産システム）の設計手法が構築された。モデル農法の1つとして、雨季にトウモロコシとササゲ（cowpea）を混作（intercrop）し、冬季にケツルアズキ（black gram）をカバークロップとして作付ける。当地は従来だとトウモロコシとササゲは別圃場で栽培され、冬季にカバークロップを作付けなかった。第二に、より生産性の高い、地域農民に受け入れられるCAPSの選別（作物・農法の組み合わせ）がより明らかとなった。モデル農法をはじめ、地元農民のアイディアを取り入れ、大学試験圃場で作物・農法を検証し、農家に取り入れられた。第三に、CAPSの普及にかかる社会条件（男女による分業、労働分配・制約、経営・経済的動機など）が農家調査を通じてより明らかとなり、農法普及プログラムの改善へ活かされることとなった。

5-2 人的交流の成果

本研究を通じインド・オディシヤ農工大学から2名の修士（農業経済学、土壌学）が育成され、現地NGOは農法普及の指導法ノウハウ、農家世帯調査の手法を学んだ。4か国（日本・インド・米国・オランダ）の様々な専門分野の研究者からなる共同研究を通じ、お互いの研究スタイルを理解し合うこととなった。ワークショップ・学会セッションによる共同報告・意見交換も行われ、さらなる研究交流の進展が期待される。

6. 本研究交流による主な論文発表・主要学会での発表・特許出願

論文 or 特許	・論文の場合： 著者名、タイトル、掲載誌名、巻、号、ページ、発行年、DOI ・特許の場合： 知的財産権の種類、発明等の名称、出願国、出願日、出願番号、出願人、発明者等	特記 事項
	COLLECTION JASID 2014 Annual Meeting SMARTS2 Session Presentation Papers. 2015. ISBN: 978-4-906888-10-8	
	PROCEEDINGS Joint Belmont Forum SMARTS2 – Future Earth Unit Workshop. 2015. ISBN: 978-4-906888-09-02	
	SMARTS2 Annual Report FY2015. 2016. ISBN: 978-4-9908598-6-2 (in press)	
	Kumar, S., Rathi, D., Nahatkar, S.B., and T. Masuda. 2015. Constrains in Adoption of Soybean Production Technology in Northern Hill Region of Chhattisgath Agro-Climatic Zone of Madhya Pradesh. Economic Affairs. doi: 10.5958/0976-4666.2015.00109.6	